



平成 27 年 5 月 1 日

各 位

大阪 市 中 央 区 瓦 町 三 丁 目 5 番 7 号
 株 式 会 社 ア ド バ ン ス ク リ エ イ ト
 代 表 取 締 役 社 長 濱 田 佳 治
 (コ ー ド 番 号 8798)
 (連 絡 先) 取 締 役 執 行 役 員 管 理 部 長 大 原 勲
 電 話 06-6204-1193

平成 27 年 9 月 期 第 2 四 半 期 業 績 予 想 及 び 通 期 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

当社は、平成 26 年 11 月 11 日に公表した平成 27 年 9 月 期（平成 26 年 10 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）の第 2 四半期累計期間及び通期の業績予想を、下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

平成 27 年 9 月 期 第 2 四 半 期（累計）連 結 業 績 予 想 数 値 の 修 正（平成 26 年 10 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	3,895	555	535	310	29.57
今 回 修 正 予 想 (B)	3,794	752	757	438	40.42
増 減 額 (B - A)	△100	197	222	128	
増 減 率 (%)	△2.6	35.6	41.6	41.3	
(ご参考) 前 期 第 2 四 半 期 実 績 (平成 26 年 9 月 期 第 2 四 半 期)	3,666	536	523	292	27.94

平成 27 年 9 月 期 通 期 連 結 業 績 予 想 数 値 の 修 正（平成 26 年 10 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	8,000	1,250	1,200	695	66.31
今 回 修 正 予 想 (B)	7,650	1,320	1,300	745	68.29
増 減 額 (B - A)	△350	70	100	50	
増 減 率 (%)	△4.4	5.6	8.3	7.2	
(ご参考) 前 期 実 績 (平成 26 年 9 月 期)	7,462	1,131	1,107	655	62.57

平成 27 年 9 月期第 2 四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成 26 年 10 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	3,550	470	455	265	25.28
今回修正予想（B）	3,482	673	664	368	34.02
増減額（B－A）	△67	203	209	103	
増 減 率（%）	△1.9	43.2	46.0	39.1	
（ご参考）前期第 2 四半期実績 （平成 26 年 9 月期第 2 四半期）	3,399	464	453	255	24.40

平成 27 年 9 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 26 年 10 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	7,245	1,065	1,030	595	56.77
今回修正予想（B）	6,990	1,170	1,145	650	59.58
増減額（B－A）	△255	105	115	55	
増 減 率（%）	△3.5	9.9	11.2	9.2	
（ご参考）前期実績 （平成 26 年 9 月期）	6,911	963	946	546	52.18

2. 業績予想の修正理由

（連結及び個別）

当第 2 四半期業績につきましては、国内最大級の保険選びサイト「保険市場」において、効果的なWEBマーケティングを実施した結果、投資効率が大きく改善し、営業利益、経常利益及び四半期純利益の各段階利益が当初予想数値を大きく上回る見込みとなり、本件の業績予想の修正を行うものであります。

なお、売上高につきましては、営業生産性の向上を図り、前年同期比では増収となったものの、景況感の改善に伴い、お客様のニーズが貯蓄から投資へ向かうなど保険への関心が薄まる傾向にあり、当初業績計画に対しては若干下回る見込みとなっております。

また、上半期の実績を鑑み、下半期においては、保険代理店事業の営業環境としては引き続き厳しい環境を想定すると共に、コスト面では賃金改定や福利厚生制度の充実による費用の増加を見込み、上記のとおり通期業績の見直しを致します。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

以 上